

【事務事業調査】

事務事業名	高根沢町身体障害者福祉会補助	予算科目 コード	会計-款-項-目-事業 001-03-01-00201010
担当部課	住民生活部健康福祉課	担当 係長	障害者係 長谷川博一
		事業の分類	既存事業

■事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	どのような成果が現れます(現れました)か？	
計画	H23 事後 評価	高根沢町身体障害者福祉会の円滑な運営を支援するために、補助金を交付しました。補助額については、1団体あたり400千円です。	身体障害者福祉会の活動を支援することによって、身体障害者相互の生活の擁護と親睦、さらには、福祉の向上が図られます。
	H25 事前 評価	高根沢町身体障害者福祉会の円滑な運営を支援するために、補助金を交付します。補助額については、1団体あたり400千円です。	
実績			

■活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
身体障害者福祉会数(単位:団体)	1		

■事業費(計画)

【単位:千円】

番号	細 節	金 額	積 算 根 拠
1	補助金	400	400千円×1団体
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
		400	

■事業費(実績)

【単位:千円】

番号	細 節	金 額	特 記 事 項
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
		0	

■事業経費

		計 画 【千円】	実 績 【千円】	特 記 事 項
予 算	当初予算額	400		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決 算	決算額			
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0		
	差引(一般財源)	400		

■補助金等名:高根沢町身体障害者福祉会補助会

■補助事業者等:高根沢町身体障害者福祉会

★自己評価基準

- (1)とてもよくあてはまる:5点
- (2)あてはまる:4点
- (3)どちらかというにあてはまる:3点
- (4)どちらかというにあてはまらない:1点
- (5)あてはまらない:0点

★総合評価基準

- (1)継続:総得点が35点以上
- (2)見直し:総得点が35点未満

補助金等交付基準		自己評価	評価に関するコメント	
1	公益性	■受益が不特定多数の町民に広く及ぶものであり、特定の個人や団体のみが利益を受ける事業でない。	3	身体障害者相互における生活の擁護と親睦、福祉の増進を図ることを目的としています。
		■町全体に波及効果が期待できる。		
2	必要性	■地域経営計画に即し政策的に奨励する事業であり、町民のニーズに即している。	3	障害者の増加に伴い、生活上の権利の擁護、相互親睦の必要性が高まっており、また、団体に所属することで、各種会議や行事への参加の機会が増加し、意見の発信に寄与します。
		■社会動向を展望し、先見性・発展性がある。	4	
3	公平性	■民間、NPO、ボランティア等、既存団体等の活動を阻害しない。	4	
		■町民のサービス受益機会が均等である。	4	
4	効果性	■事業効果が明確かつ具体的である。	4	身体障害者福祉会の活動を補助することによって、障害者福祉の増進が図られ、健常者との交流や協働が進められる。予算については、1団体あたり500千円で積算しています。
		■予算の見積が適正である。	3	
5	適格性	■実施体制が明確である。	4	要綱に明記されています。団体の運営はおおむね自立しています。
		■自主・自立の傾向が明白で、将来計画がある。	3	
合計点数		35		
総合評価		継続		